

事業評価書

補助事業名	岐阜飛行場関連公共用施設消防ポンプ自動車整備事業						
補助事業者	各務原市長 浅野 健司						
実施場所	各務原市蘇原東門町 3 丁目 4 9 番地 各務原東部方面消防署 北分署						
補助事業の成果の目標	水槽付消防ポンプ自動車については、整備されてから 18 年が経過し、経年劣化に伴い車両不具合が発生し、消防活動が困難な状況にある。また、消防ポンプ自動車については、整備されてから 19 年が経過し、経年劣化に伴い災害対応時の突然の故障が懸念される。 このため、消防力の強化、充実を図り、航空機事故等に際しての地域住民の生命、財産の被害を最小限に食い止め、民生安定に寄与するため、車両及び資機材を更新し、各種災害に対して万全な消防体制を整備することにより、地域住民の安全・安心を確保する。						
補助事業の内容	水槽付消防ポンプ自動車 1 台、消防ポンプ自動車 1 台の購入						
補助事業の始期及び終期	令和元年度						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	計
	事業費	円 (94,421,480) 75,147,050	円	円	円	円	円 (94,421,480) 75,147,050
	交付金額	円 68,000,000					円 68,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果及び評価】 車両を整備し、職員に対してアンケート調査を行ったところ、走行及び機械器具性能の向上が図られた等の意見が得られたため、今まで以上に迅速確実な災害対応が可能となり、活動能力が高められたことで地域住民の安全・安心を確保することができた。 【周知の実施状況】 特定防衛施設周辺整備調整交付金で整備したことを車両本体に標記するとともに、市ホームページ及び市広報誌に掲載することにより、地域住民への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	車両及び資機材の点検整備や取扱い訓練等を実施し、各種災害へ迅速確実に対応できるようにする。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						